

プログラム	登壇時間	写真	登壇者名	略歴
開会の挨拶	11:15-11:20		文部科学省 事務次官  藤原 章夫 氏 ふじわら あきお	1987年文部省(現文部科学省)入省。 在フランス日本国大使館一等書記官、文部科学省大臣官房審議官(初等中等教育局担当)、文化庁文化部長、内閣官房内閣審議官(命)内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局総括調整統括官、文部科学省総合教育政策局長、同初等中等教育局長を経て、2023年8月より現職。
文部科学省の 取り組みの紹介	11:20-11:30		文部科学省 総合教育政策局 生涯学習推進課  石橋 晶 氏 いしばし あき	2000年文部省(現文部科学省)入省。 兵庫県教育委員会社会教育課長、同教育企画課長、同特別支援教育課長、文部科学省高等教育局国立大学法人支援課企画官、同高等教育企画課高等教育政策室長、文化庁文化資源活用課文化遺産国際協力室長、内閣府本府規制改革推進室企画官、文部科学省大臣官房人事課人事企画官(併)副長を経て、2023年8月より現職。
基調講演①  経営課題として リスキリングを考える必 要性について	11:30-12:00		パーソル総合研究所 上席主任研究員  小林 祐児 氏 こばやし ゆうじ	NHK 放送文化研究所に勤務後、総合マーケティングリサーチファームを経て、2015年入社。 労働・組織・雇用に関する多様なテーマについて調査・研究を行っている。専門分野は人的資源管理論・理論社会学。著作に『リスキリングは経営課題 日本企業の「学びとキャリア」考』(光文社)、『早期退職時代のサバイバル術』(幻冬舎)など多数。
基調講演②  産業界の人材育成 にあたって 大学に期待すること	12:00-12:30		富士通株式会社 執行 役員 EVP CHRO  平松 浩樹 氏 ひらまつ ひろき	1989年 富士通株式会社に入社。 2009年より、役員人事の担当部長として、役員人事・グローバル役員報酬の制度企画・指名報酬委員会の立上げ等に参画。 2015年より営業部門の人事部長として、営業部門の働き方改革を推進。 2018年より人事本部人事部長としてタレントマネジメント、幹部社員人事制度企画・ジョブ型人事制度の企画を主導。 2020年4月より執行役員常務として、ジョブ型人事制度、ニューノーマル時代の働き方・オフィス改革に取り組んでいる。2022年より現職。
基調講演③  大学等における、 リカレント教育の 必要性について	12:30-13:00		東京大学 総長  藤井 輝夫 氏 ふじい てるお	1993年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了・博士(工学)、同生産技術研究所や理化学研究所での勤務を経て、2007年東京大学生産技術研究所教授、2015年同所長。2018年東京大学大学執行役・副学長、2019年同理事・副学長(財務、社会連携・産学協創担当)を務め、2021年より同総長に就任(現在に至る)。 その他、2005年から2007年まで文部科学省参与、2007年から2014年まで日仏国際共同研究ラボ(LIMMS)の共同ディレクター、2017年から2019年までCBMS(Cheical and Biological Microsystems Society)会長、2021年より総合科学技術・イノベーション会議議員(非常勤)。 専門分野は応用マイクロ流体システム、海中工学。
パネル ディスカッション  産業界・個人・ 教育機関の成長を 好循環させる、 リカレント教育 エコシステムの創出に向け	13:00-13:45		●モデレーター 株式会社Aoba-BBT 代表取締役社長  柴田 巖 氏 しばた いわお	京都大学工学部卒、京都大学大学院(工学修士)、英国London School of Economics Political Science (MSc)、米国Northwestern大学Kellogg Graduate School of Management (MBA)にて修士号を取得。2018年にビジネス・ブレイクスルーのCEOに就任し、教育界でも革新を推進。アオバジャパン・インターナショナルスクールを国内最大のIB認定校に育て上げる。株式会社Aoba-BBTでは、国際教育とリカレント教育を軸に、多様な教育サービスを展開し、業績を拡大中。

プログラム	登壇時間	写真	登壇者名	略歴
成果共有セミナー①  成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業	14:00-14:10		青山学院大学 社会情報学部 社会情報学科 教授  居駒 幹夫 氏 いこま みさお	(株)日立製作所で大規模ソフトウェア製品の品質保証、ソフトウェア生産技術、事業プロセス改革、アジャイル開発推進などを担当。 2018年より青山学院大学社会情報学部で教育・研究活動。社会人向けの教育プログラムADPISAの運営企画。専門はソフトウェア工学、情報システム学、博士(情報学)。主な著書:「アジャイル開発のプロジェクトマネジメントと品質マネジメント」(日科技連)、「ソフトウェア品質保証の基本」(日科技連)
	14:15-14:25		愛媛大学 理事・副学長 社会連携、 人事マネジメント担当  若林 良和 氏 わかばやし よしかず	1959年滋賀県生まれ。国立放送教育開発センター、松山東雲女子大学、高知大学などを経て、2001年愛媛大学農学部教授。2008年南予水産研究センター副センター長・教授、2016年社会共創学部副学部長・教授、2016年社会連携推進機構副機構長、地域人材育成支援室長、2018年副学長(広報担当)、2021年より現職。主要な職務は、社会連携(社会連携推進機構長兼務)、人事制度。専門は水産社会学、カツオ産業文化論。著書として、国内外のフィールドワークをもとに、『カツオ一本釣り』『カツオの産業と文化』『ぎょよく教育』『食育共創論』など多数。
	14:30-14:40		東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授  鈴木 穰 氏 すずき ゆたか	1994年3月 東京大学理学部化学科卒業 1999年3月 東京大学総合文化研究科・博士(学術) 1999年4月 理化学研究所ゲノムサイエンスセンターリサーチアソシエイト 2000年9月 東京大学医科学研究所・助手 2004年4月 東京大学新領域創成科学研究科・准教授 2013年7月 東京大学新領域創成科学研究科・教授
	14:45-14:55 ※オンライン 登壇		学校法人中村学園 法人本部 経営企画室 係長  石井 沙耶香 氏 いしい さやか	お茶の水女子大学にて教育学を専攻。 卒業後、日本初の完全オンライン大学の立ち上げに携わり教務としてオンライン教育における体系的なカリキュラム作りを担当。メディアを活用しながら質保証を担保するため、学習管理システムの諸機能の設計に携わり、情報システム室と連携したプラットフォーム策定を行う。現在は4,000名以上が在籍する大学に発展。 本経験を活かし、本学ではリカレント教育プログラムの開発および広報活動や授業運営を担当。その他、学園の中期計画立案、官公庁事業における委託運営担当係長として業務を推進。
成果共有セミナー②  リカレント教育の社会実装に向けた調査研究・普及啓発パッケージ事業	15:00-15:50		株式会社 三菱総合研究所 人材・キャリア事業本部 政策・戦略グループ 兼 未来共創グループ 主任研究員  藪本 沙織 氏 やぶもと さおり	文部科学省等において初等中等教育行政、高等教育行政、文化行政等に従事。 2017年より現職。専門はリカレント教育、学校教育・人材育成、官民連携支援。

プログラム	登壇時間	写真	登壇者名	略歴
成果共有セミナー③  地域ニーズに応える 産学官連携を通じた リカレント教育 プラットフォーム 構築支援事業	16:00-16:15		九州大学 学術研究・産学官連携 推進本部 教授／ 副理事  大西 晋嗣 氏 おおにし しんじ	2003年3月 京都大学大学院農学研究科 修了 2003年4月 株式会社クボタ入社 車両技術統括部・研究職 2007年5月 関西TLO株式会社入社 2013年3月 関西TLO株式会社・代表取締役社長(～2018年6月) 2017年4月 京都大学産学官連携本部本部長室・副室長(～2018年6月) 2018年6月 京都オリジナル株式会社・取締役(～2020年3月) 2020年4月 九州大学学術研究・産学官連携推進本部 教授(現在) 2020年10月 九州大学副理事(現在)
	16:20-16:35		奈良国立大学機構 奈良カレッジズ 連携推進センター 副センター長 奈良女子大学 社会連携セ ンター 特任教授  松田 文雄 氏 まつだ ぶんゆう	2022年8月～現在 奈良女子大学 社会連携センター 特任教授 2018年4月～2022年5月 (一社)SOFIX農業推進機構 理事・事務局長 2003年2月～2018年3月 立命館大学 産学官連携コーディネーター
	16:40-16:55 ※オンライン 登壇		北海道国立大学機構 副理事 小樽商科大学 副学長 大学院商学研究科長 附属図書館長  江頭 進 氏 えがしら すすむ	1996年京都大学大学院経済学研究科博士課程を修了。博士(経済学)。 1997年国立大学法人小樽商科大学に入職後、経済学科長、学長特別補佐、グローバル戦略推進センター研究支援部門長等を経て、2022年から現職。専門は経済学史。著書に『進化経済学のすすめ』(講談社[講談社現代新書、2002])、『はじめての人のための経済学史』(新世社、2015)などがある。 現在は、「2030年までに高等教育に触れられない北海道民の数をゼロに」を標榜する「ユニバーサル・ユニバーシティ構想」を統括し、リカレント教育を含む高等教育の地方への普及に努めている。

プログラム	登壇時間	写真	登壇者名	略歴
企業における、 大学を活用した 人材育成の実践事例	17:00-17:15		三井住友トラスト・ ホールディングス株式会社 人事部長 三井住友信託銀行株式会社 人事部長  米沢 奈津彦 氏 よねざわ なつひこ	1996年、三井住友信託銀行(旧中央信託銀行)入社。 法人事業(事業法人取引/主に不動産・建設、総合電機セクターを 担当)、不動産事業(事業企画)等のキャリアを歩んだ後、2018年に 人事部に異動し、健康経営、社員エンゲージメント強化、女性活躍推 進等の両立支援策強化や、リスキリングを含む人材育成策導入に注 力。2021年より現職。2024年に創業100周年を迎える中、次の 100年を見据えた未来に適合する人事制度変革を推進中。
	17:20-17:35		九州旅客鉄道株式会社 (JR九州) 人事部長  中嶋 弘明 氏 なかしま ひろあき	1996年入社。 入社後、鉄道現場の第一線で車両保守、乗務員を経験後、安全推進 や経営企画を担当。 また、鉄道現場の管理者として主に乗務員等の社員のマネジメント 業務に従事。 その後、運輸部門(車両、乗務員関係)や全社の人事関係業務に携わ り、中長期の人員計画、採用、勤労関係(勤務制度、福利厚生、労使 窓口)の業務を責任者として経験。現在は、上記の経験を活かし、新 たな人材戦略の構築やそれに伴う、人事・賃金制度の改正、ダイ バーシティ推進等の取り組みを人事部長として牽引。
	17:40-17:55		株式会社北國フィナンシャ ルホールディングス 常務執行役員 人材開発部長  横越 亜紀 氏 よここし あき	1994年 北國銀行 入行 営業店勤務、広報部門、個人営業企画部門等 「コールセンター設立プロジェクト」等を担当 2009年 総合事務部事務統括課 「勤定系システム更改プロジェクト」 「BOC(バックオフィスセンター)設立プロジェクト」等を担当 2017年 マーケティング部チャネル統括課長 「インターネットバンキング開発プロジェクト」等を担当 2021年 デジタル部長 2022年 執行役員 人材開発部長 「キャリア型人事制度」運用開始 2023年 常務執行役員 人材開発部長
閉会の挨拶	18:00-18:15		文部科学省 文部科学審議官  藤江 陽子 氏 ふじえ ようこ	1988年文部省(現文部科学省)入省。 広島県教育委員会管理部総務課生涯学習振興室長、在中華人民共 和国大使館一等書記官、文化庁文化財部長、文部科学省官房審議 官(高大接続・初中局担当)、スポーツ庁審議官、スポーツ庁次長、 (独)日本学生支援機構理事長代理、文部科学省総合教育政策局長 を経て2023年8月より現職。